



News Release  
報道各位

**YANMAR**

2018年 3月 8日

ヤンマー株式会社

## 将来の可能性を示すコンセプト技術を 「ジャパン インターナショナル ボートショー 2018」で参考出展

ヤンマー株式会社（本社：大阪市、社長：山岡健人）は、3月8日（木）から3月11日（日）までパシフィック横浜にて開催される国内最大級の国際ボートショー「ジャパン インターナショナル ボートショー 2018」において、将来の可能性を示唆するコンセプト技術を参考出展します。

### ■「サスペンションボート」

ヤンマーが豪州「Nauti-Craft Pty Ltd 社」のマリンサスペンション技術を採用して製造した近未来型のコンセプトボートです。同技術は、4WD オフロード車のサスペンション技術を応用し開発されました。油圧サスペンションをパッシブ（受動）制御することで、波エネルギーと対立することなく波のエネルギーを吸収し、究極の乗り心地を生み出します。また、高速旋回時は、パッシブ制御による波エネルギーの吸収と同時に、左右のデミハル運動をアクティブ（能動）制御することで、スムーズかつ安定した旋回性能を発揮します。こうした特徴は、洋上航行及び洋上作業における安全性の向上、乗員の疲労感の低減、船の操舵性と操作性の向上、天候の影響を最小限に抑える運行計画の実現など、様々な価値の提供につながることで期待されます。



### <「サスペンションボート」>

「サスペンションボート」紹介映像：<https://www.youtube.com/watch?v=xUbUSRe2xD0>

### <主要諸元>

全 長：9.36m

全 幅：3.38m

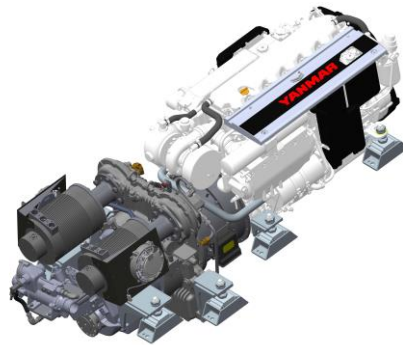
全 深：2.71m

搭載機関：8LV370 Z × 2 (272kw(370ps) × 2)

燃料タンク：400L × 2

## ■「ディーゼルハイブリッドシステム」

排ガス削減による環境対応と航行時の燃料使用量削減による省エネ対応を実現するディーゼルエンジンとモーターで駆動するハイブリッド推進システムです。同システムは、低速領域はモーターで走行し、中速領域ではエンジンまたはエンジンとモーターで走行します。また、加速時に使うブーストアシストモードを使うと、エンジン回転にモーター出力をプラスして、よりパワフルな加速を実現します。



### <「ディーゼルハイブリッドシステム」>

#### <ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの7事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「わたしたちは自然と共生し、生命の根幹を担う食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決し、未来につながる社会とより豊かな暮らしを実現します」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

#### <注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、3月8日発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

---

#### 【本件に関するお問合せ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

TEL: 06-6376-6212 E-mail: [koho@yanmar.com](mailto:koho@yanmar.com)